

新響楽器ピアノ講師による

Joint Concert 2025

～ 新響楽器がお贈りする芸文でのピアノ音楽の夕べ～

出演

高津 小百合 中嶋 亜紀 大倉 卓也
植月 由佳 雑古 亜由美

Program

バラード第2番 口短調 S.171 R.16 / リスト
「幼子イエスにそそぐ20のまなざし」より / メシアン
ワルツ第1番 変ホ長調 Op.18 「華麗なる大円舞曲」 / ショパン
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22 / ショパン
ピアノソナタ第7番「戦争ソナタ」変口長調 Op.83 / プロコフィエフ
2つのノクターン Op.62より第2番 ホ長調 / ショパン
スケルツォ第2番 変口短調 Op.31 / ショパン

(曲目は変更する場合がございます)

2025 6 / 27 Fri. 18:30開演
[18:00開場]

兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22

入場料 ¥2,500 (税込)

小学生 ¥2,000 (税込) (全席自由)

3月24日 (月) チケット発売開始

《チケットは新響楽器各店にてお取扱い》

※未就学児のご入場はご遠慮ください



【会場へのアクセス】

阪急神戸線「西宮北口駅」南改札口すぐ(連絡通路直結)
JR「西宮駅」より 徒歩約15分 阪急バス7分



お問合せ：新響楽器ミュージックサロン西宮北口 TEL 0798 - 64 - 0655 (日祝定休)

主催：新響株式会社

Profile

高津 小百合 こうづ さゆり



神戸女学院大学音楽学部音楽学科器楽専攻(ピアノ)卒業。同大学大学院音楽研究科音楽芸術表現専攻修士課程修了。同大学オータムコンサート、新人演奏会に出演。大学卒業時、鈴木豊子記念賞(最優秀伴奏賞)を受賞。第43回読売中部新人演奏会に出演。2021年度神戸女学院大学音楽学部定期演奏会にて、ショパンのピアノ協奏曲第2番のソリストを務める。2022年度イタリア・ペルージャ音楽祭に参加。大学院修了時、ハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞を受賞。同大学院修士課程修了披露演奏会に出演。現在はリサイタルの開催や伴奏にも積極的に取り組みながら、後進の指導に励んでいる。宝塚演奏家連盟会員。これまでに山下佳奈美、武田佳美、田中修二の各氏に師事。

中嶋 亜紀 なかじま あき



大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。ウィーン夏期音楽特別コース、リスト音楽院マスターコース参加。なにわ芸術祭新人奨励賞受賞。21世紀ピアノコンクール"ソロ部門"第3位。マスタープレイヤーズ国際コンクール(スイス)名誉賞受賞。"21世紀ピアノ音楽の領域"に出演し、CD化。リサイタル、KACCコンサート、幸楽会コンサート、現代作品発表、朗読音楽劇場、伴奏等多数出演。アウトリーチ事業として、小学校での公演にも取り組んでいる。中村あつ子、中野美子、武谷安子の各氏に師事。現在、難ゴールデンエイジコーラス伴奏ピアニスト、NHK梅田カルチャーにてカンツォーネ伴奏。神戸音楽家協会、日本演奏連盟、国際芸術連盟、日本ピアノ教育連盟各会員。

大倉 卓也 おおくら たくや



京都市立芸術大学を経て、同大学院(修士課程)を首席で修了。修了時に、大学院京都市長賞を受賞。その後フランスに渡り、イヴ・アンリ氏のもとで3年間研鑽を積む。兵庫県学生ピアノコンクール高校生部門最優秀賞受賞。並びに兵庫県知事賞、NHK神戸局長賞受賞。KOBE国際音楽コンクールC部門最優秀賞受賞。日本ピアノコンクールにて、日本芸術協会から招聘状を授与されるなど、その他多数賞歴を持つ。2022年、2024年には、バロックザールにて行われた作曲家・酒井健治氏の個展にて、新曲を世界初演し、大成功をおさめた。現在は国内を中心に演奏活動を行うかたわら、後進の指導にも力を入れている。これまでにピアノを名取恭子、岡原裕美子、田中修二、阿部裕之の各氏に、ピアノと室内楽をYves HENRY氏に師事、歌曲伴奏をFrançoise THILLARD、Nicolas FERENBACHの各氏に師事。

植月 由佳 うえつき ゆか



同志社女子大学学芸学部音楽学科を卒業後、同大学特別専修生修了。これまでにソロリサイタルをアルカイックホールや豊中市立文化芸術センターで開催。また2台ピアノコンサートを兵庫県立芸術文化センターや東大阪市文化創造館で行い、室内楽コンサートやファミリーコンサートなどにも多数出演。さらに、2022年にはバロックダンサーとの共演も果たすなど、幅広い音楽活動を展開。アンサンブル活動にも力を入れ、2019年にはピアノデュオ「Como Piano」を結成し、関西を拠点に活動を行っている。今年の7月には豊中市での演奏を予定。演奏活動の他に、合唱団の伴奏やゲーム音楽の編曲、後進の指導にあたっている。またInstagram@yuka_piano_music)に演奏動画を投稿し、音楽の魅力を広く発信している。これまでに、和田真紀、木田志津加、福本俊之の各氏に師事。

雑古 亜由美 ざこ あゆみ



神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業。故横井和子、志水英子、山上明美、A・ビューグ・ロジェの各氏に師事。ウィーン国立音楽大学夏期セミナー等で研鑽を積む。ハンス・カン、ミヒャエル・クリストの各氏に師事。朝日推薦演奏会、ショパン協会推薦ショパンの夕べ、日本演奏連盟オーディション合格により推薦コンサート等に出演。日本センチュリー交響楽団、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団等と協演。日本ピアノ教育連盟主催ベートーベン・オーディション奨励賞、京都ピアノコンクール審査員特別賞等受賞。2007年より大学同級生と専門分野を越えて様々な音楽をお届けする"ディーフロインディネン"を立ち上げ現在までにジョイントコンサートを6回開催。2013年4月ソロリサイタルを兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールにて開催。新響楽器ピアノ科講師によるジョイントコンサートに初回より連続出演。現在、日本演奏連盟、日本ピアノ教育連盟、ショパン協会関西支部、NPO法人関西音楽人クラブ各会員。ヤマハピアノグレード試験官。音レクリエーションファシリテーター。自身の演奏活動に加え「3台のピアノによるサマーコンサート」「2台のピアノによるスプリングコンサート」を主催・企画する等、多方面にて後進の指導にあたっている。2026年1月3日(土)には兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールにて2台ピアノによる"新春ニューイヤーコンサート"デュオリサイタルを開催予定。

～出演者は全て

新響楽器 音楽教室 ピアノ科講師のPianistです～